令和6年度

# 学生によるオレンジリボン運動

# 日本女子大学　実施報告書

**実施主体　学生団体**

**実施内容　一年間を通しての活動**

## ①事前に取り組んだ内容

・勉強会

夏季休暇を利用し、メンバーで児童虐待とは何か、起こってしまう要因に何が考えられるかを考え、意見をシェアする場を設けた。今後活動をするにあたり、それぞれ虐待に対して理解や考えを深める目的で行った。

## ②実施期間に取り組んだ具体的内容

・ボランティア概論ワークショップ

大学の授業「ボランティア概論」の一コマ分お時間をいただきワークショップを開催した。実際に起こった児童虐待の事件をもとに、加害者被害者が置かれていた環境を整理、分析し、その要因を考えた。

・勉強会

夏季休暇を利用し、メンバーで児童虐待とは何か、起こってしまう要因に何が考えられるかを考え、意見をシェアする場を設けた。今後活動をするにあたり、それぞれ虐待に対して理解や考えを深める目的で行った。

・車内放置防止ポスター

車内放置防止の啓発のため、危険性を明記したオリジナルのポスターを作成し、大学周辺の自動車関係の店舗に掲示をしてもらった。

・目白祭

大学の学園祭である目白祭にて、189 のダイアルを含む児童虐待について理解を深められるような掲示、児童養護施設である今井城学園さんの子供達にミサンガを作成する場を設けた。結果、想定を大きく上回る 92 本のミサンガを子供達へプレゼントすることができた。

・文京区主催児童虐待防止推進月間里親月間企画展

文京区主催の児童虐待防止推進月間里親月間企画展の一部を企画、実施させていただいた。「子ども・子育てってこうだよね展」では、事前にさまざまな人に子ども・子育てに対して不安に思う瞬間、ほっこりする瞬間はいつかを答えてもらい、当日掲示した。共感したり、新しい発見をしたりすることで精神的なつながりを生むことを目的とした。「キャンパスコネクト」では、大正大学、立正大学さんにご協力いただき事前に各大学で完成させたエンブレムの一部を、当日会場で合体させ、来場者に完成の作業をしてもらった。大学の異なる大学生と来場者が一つのエンブレムを作成することで、つながりを生むことを目的とした。企画展当日もメンバーで設営、スタッフとしての活動を行った。

・児童養護施設訪問

児童養護施設の今井城学園さんに訪問ボランティアをさせていただく計画で進行中。事前調査としてメンバーが、見学会に参加した。

## ③オレンジリボン運動を終えて・・・

今年度は一年を通して活動を充実させることができました。私たち学生で何ができるかを考え、企画・実行をしました。その中で虐待の要因はさまざまであることを知り、自分たちにもできることがあると感じました。
また今年度は活動の中で、学生はもちろん文京区の方や地域の方ともコミュニケーションを取ることができました。その中では、各々の立場からの虐待問題への考えを共有し合えたり、学生である私たちの活動の意味を実感するような機会をたくさん得ることができました。
ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

## 写真